

話し合ったテーマ 基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

高齢者や家庭環境に恵まれない子どもの ICT リテラシー向上	自治体名 県
--------------------------------	---------------

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押すのか?を、「問い」のかたちにとまとめました。

1 デジタルの便利さを伝えられていない

近所付き合いが少なくなり、困っていても助けを求められない孤立した高齢者が、ICTにより地域との結びつきを強め、デマンドタクシー予約など具体的なメリットを享受でき、より充実した高齢期を過ごすために、何が可能か?

2 ICTを学ぶ機会がない

ICTを学び、教えてもらいたい高齢者が、例えば、地域に教えることができる人を配置したり、専用の窓口を設置したりすることで、遠慮せずに教えてもらうことでICTの技術を利用できるようになるために、何が可能か?

3 ICTに触れる、ICTを学ぶ機会の格差

経済的状況等により、生活環境にネット環境やICT機器がない子ども達も、ICT機器やプログラミング等に触れ、学ぶ機会を得ることで、職業選択の幅が広がり、未来に希望をもちやすくなるために、何が可能か?

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

みんなの番組表	面白いコンテンツのリストをみんなで同時に見る環境を提供する。例えば井戸端YouTubeを開発したり、市広報などでうまく使っている高齢者を紹介する。
スマホ・PCのリユースシステム	学校・地域内でスマホ・PCを持たない子供のため、買い替え等で不要になったスマホユーザーのスマホ、PCのリユースサイクルを作る。
生活を豊かにするイベント実況	イベント開催時に会場に行けない高齢者や家族のために、運動会のLIVE視聴を可能にするため、オンライン上映会を行う。
ICT共助コミュニティ	放課後や休日に、家庭にネット環境がない子供やスマホを教わりたい高齢者向けに休日の教室を開放する。子供が高齢者に教える仕組みを作ったり、ノコギリ屋根工場をwifiスポットにしてコンビニで勉強できるスペースを作る。
スーパースマホ教室+	スーパー（イベントスペース）でポイントカードを用いたアプリ導入教室を定期開催する。アプリを登録していない高齢者向けに使用方法をレクチャーできる機会をつくる。